

LNT1 資格保持者の皆様

(公社)北海道観光機構 主催
北海道ATサステナブル研修

Leave No Trace レベル2研修のご案内

先着
優先

参加費：無料

※宿泊・食事は自己負担

近年の世界のアウトドアガイディングにおいて、持続可能性=サステナビリティの思考は必須であり、より国際的に体系化された考え方が必要となっています。

本研修では、国際基準に沿った「Leave No Trace(リーヴ・ノー・トレース)」を中心に、環境に配慮した野外指導者向けのプログラムを実施します。

LNT レベル2研修

レベル2インストラクターと認定されます。

レベル2インストラクターは、LNTジャパン公認の「レベル1講習」を独自に開催することができます。

先着
定員12名

日時

2025年10月9日(木)～13日(月)

会場

国立大雪青少年交流の家

上川郡美瑛町白金温泉

対象

北海道の野外指導者のうち、以下の条件を満たすもの
最大12名

①レベル1インストラクターを取得し、メンバーシップを維持しているもの。②LNTワークショップを2回以上開催し、LNTJに報告を完了しているもの。③LNT評価項目を「標準」以上の基準を満たしているもの。

各研修の詳しい内容、お申し込みについては裏面をご覧ください。

レベル1研修の開催が可能となる実益を兼ねた資格

LNT レベル2研修

講師

Leave No Trace Japan 代表理事 **岡村 泰斗** 氏

内容

コースには2泊3日のバックカントリー遠征が含まれます。参加者は野外遠征中にLNTのティーチングにチャレンジします。野外遠征は参加者の中から、リーダー・オブ・ザ・デイ(LOD)というリーダー役を決定し、山行を行います。できるかぎバックカントリーでのコースが期待されるL1コースを運営するための遠征マネジメント、リーダーシップ、リスク管理を野外遠征を通じて実践します。

準備

野外に適した服装一式、レインウエア、スリーピングバック&スリーピングパッド、食器&カトラリー、カップ、ナイフ、バックパック60リットル以上、登山に適した靴およびテントサイトのリラックスシューズ、ヘッドランプ、水筒(1リットル)2本、スタックバック20~30リットル、筆記用具、LNTの指導実習に必要な教材 等

1日目 10月9日(木)

12:00▶ ガイダンス
13:00▶ L2インストラクターの役割
15:00▶ 教授法
17:00▶ 終了

会場 野外活動棟

宿泊
各自

2日目 10月10日(金)

9:00▶ LNT1
10:00▶ 遠征準備
11:00▶ ハイキング(3時間)
13:00▶ LNT2
14:00▶ テン場着
14:00▶ LNT2
15:00▶ LNT3
16:00▶ クッキング
17:00▶ 夕食
18:00▶ LNT3

宿泊
美瑛富士避難小屋

3日目 10月11日(土)

5:00▶ 起床
6:00▶ 朝食
7:00▶ LNT4
8:00▶ ハイキング(5時間)
13:00▶ LNT4
14:00▶ LNT4
15:00▶ LNT6
16:00▶ クッキング
17:00▶ 夕食
18:00▶ LNTヒストリ

宿泊
上ホロカメック避難小屋

4日目 10月12日(日)

5:00▶ 起床
6:00▶ 朝食
7:00▶ LNT6
8:00▶ LNT7
9:00▶ ハイキング(2時間)
11:00▶ 十勝岳温泉
12:00▶ 昼食(各自)
13:00▶ レベル1
インストラクター
コースの開催方法
17:00▶ 終了
懇親会(任意)

会場 野外活動棟

宿泊
各自

5日目 10月13日(月)

9:00▶ 個別フィードバック
10:30▶ アクションプラン
12:00▶ 修了式
13:00▶ 終了

研修は雨天でも決行するバックカントリー山行となります。内容をしっかり確認のうえ、お申し込みください。

講師 プロフィール



岡村 泰斗 氏

Leave No Trace 代表理事
株式会社backcountry classroom CEO

現在日本全国で、野外指導に関する各種国際基準のもと、野外企業研修、野外指導者養成などの人材育成を行う。2000年に国内で初めて野外教育に関する博士号を取得し、2010年まで大学で野外教育の指導を行う。その後、現在の会社を起業し、2013年に Wilderness Education Association、2015年に Wilderness Medicine Training Center、2021年に Leave No Trace の国際ブランチを設立するなど、野外指導のグローバルizmとプロフェッショナルizmの推進に取り組む。

申込方法

こちらの二次元バーコードから
お申し込み下さい。



JSTS-Dセミナー

この研修の受講により
北海道ATサステナブル
研修修了証が発行されます。

講師

NPO法人大雪山自然学校代表理事 **荒井 一洋** 氏

内容

日本版「持続可能な観光ガイドライン」(JSTS-D)をメイン教材として制作された抜粋テキスト(ガイドブック)による研修

日時

2025年7月10日(木) [札幌] かでる2.7 510会議室
2025年10月3日(金) オンライン開催
各日とも9:30~17:00(予定)

研修に関する問合せ

北海道ATサステナブル研修事務局(一般社団法人 北海道体験観光推進協議会) LNT研修チーム 担当:前田
電話:090-1382-8834 Email:hokkaido.outdoorguide@gmail.com

主催／(公社)北海道観光機構

協力／国立大雪青少年交流の家

本事業は(公社)北海道観光機構が実施する令和7年度ATガイド人材育成事業、サステナブル研修事業の一環として実施します。